



# ALSOプロバイダーコース

～愛仁会千船病院～



Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案した。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians(AAFP-米国家家庭医学会)によって認可され、現在全米では多くの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。またALSOコースは世界的に普及活動が行われており、現在までに、63カ国、16万人以上がALSOコースを完了した。

プロバイダーコースは二日間で行われる。コースの内容は、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれている。ALSOは分娩室における産科の救急的対処や医療安全を強調している。必須学習内容はマタニティケアにおける安全性、難産、妊娠初期の合併症、妊娠の内科的合併症、早産と前期破水、妊娠後期の性器出血と、症例検討を含む分娩中の胎児監視、妊娠の内科的合併症、そして(以下少人数グループによる実技トレーニングを含む)肩甲難産、補助経膈分娩、骨盤位分娩、分娩後大出血、妊婦の心肺停止である。またコースによっては、オプション・ワークショップとして会陰縫合、超音波検査、出産危機への対処などが追加される。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合受講者はAAFPの認定する5年間有効の認証を受けることができる。また、プロバイダーコースの講師になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければならない。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、全国38の都道府県でコースが開催され、コース修了者は7,000名を超えた(2017年3月31日時点)。参加者は産婦人科医、助産師だけでなく、プライマリケア医、救急医、麻酔科医、小児科医や他科医師、研修医、そして医学生などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。産科救急医療は、産婦人科医だけで維持し続けることが難しい状況になりつつあることは周知の事実である。日本全国のすべての地域で産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人たちが教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSOである。

ALSO-Japan事業執行部

## ALSO プロバイダーコース in 千船病院

主 催:社会医療法人愛仁会千船病院

共 催:NPO法人 周生期医療支援機構(OPPIC)

場 所:愛仁会千船病院 9F研修室(大阪市西淀川区福町3丁目2番39号)

<https://www.chibune.aijinkai.or.jp/>

日 時:平成 31年 2 月 16 日(土)、2 月 17 日(日)

定 員:30名

参加費:40,000円 ※支払方法は受講可否とあわせて通知します。

**※ 同施設内のグループ参加(特に医師・助産師のペア)を優先します。**

申込方法:下記URL(Googleフォーム)よりお申込みください。

なお、記入事項不備の場合は申込を受理できません。

お申込み後に自動返信メールを送信致します。自動返信メールが届かない場合は、申込みが完了していない可能性がありますので、再度入力して頂くか、下記までお問い合わせください。

申込みフォーム:

**申込みは終了いたしました。多数のご応募を有難うございました。**

**募集期間:平成30年11月12日(月)～平成30年11月26日(月)17:00**

(申込期間終了後の申込みは一切受け付けできません)

受講可否のご連絡は募集期間終了後2週間以内にメールで送信致します。

メールが届かない場合には、ご手数ですがご連絡下さい。

ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。

### 【問い合わせ先】

社会医療法人愛仁会千船病院 ALSO千船事務局

E-mail: [also.chibune@aijinkai-group.com](mailto:also.chibune@aijinkai-group.com)

第1回千船病院ALSOプロバイダーコース スケジュール	受講生グループ					
	①	②	③	④	⑤	⑥
	会場1(食堂)			会場2(研修室、会議室)		
2019年02月16日(土)						
7:40-08:00 受付						
08:00-08:20(20分) オープニング	岡田(十):会場1					
	A	B	C	D	E	F
08:20-08:30(10分) プレテスト						
08:30-09:30(60分) L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性	岡田(十):会場1					
	A	B	C	D	E	F
09:30-09:40(10分) 休憩						
09:40-11:35(115分; 講義30分、症例85分) E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例	森兼			岡田(麻)		
	A	B	C	D	E	F
11:35-11:45(10分) 休憩						
11:45-12:15(30分) A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症	田中			太田		
	A	B	C	D	E	F
12:15-12:55 ランチ 講義:12:20-12:50(30分) F: Labor Dystocia 難産	新井			近藤		
	A	B	C	D	E	F
12:55-14:15(85分; 講義:20分、実技60分) H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膈分娩	涌井			小宮路		
	A	B	C	D	E	F
14:15-14:25(10分) 休憩						
14:25-15:45(80分; 講義20分、実技60分) I: Shoulder Dystocia 肩甲難産	大久保			谷口		
	C	A	B	F	D	E
15:45-15:55(10分) 休憩						
15:55-18:35(160分; PPH+蘇生45分、PPH実技95分+蘇生実技20分) J: Post Partum Hemorrhage 分娩時異常出血 K: Maternal Resuscitation 妊婦蘇生	田中			小宮路		
	B	C	A	E	F	D
18:35-18:45(10分) 1日目クロージング	岡田(十):会場1					
	A	B	C	D	E	F
18:45-19:05(20分) 講師デブリーフィング	講師:会場1					
2019年02月17日(日)						
07:30-08:00 復習・質問コーナー(自由参加)	会場1(食堂)			会場2(研修室、会議室)		
08:00-08:10(10分) 2日目オープニング	会場1					
	A	B	C	D	E	F
08:10-08:20 移動						
08:20-09:20(60分; 講義25分、実技35分) G: Malpresentations プレゼンテーション異常・ポジション異常	吉田			田中		
	D	E	F	A	B	C
09:20-09:30(10分) 休憩						
09:30-10:00(30分) C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血	杉本			涌井		
	D	E	F	A	B	C
10:00-10:10(10分) 休憩						
10:10-12:00(110分; 講義30分、症例80分) B: Medical Complications & OB Cases 内科的合併症と症例	中後			井上		
	F	D	E	C	A	B
12:00-12:40 ランチ 講義:12:05-12:35(30分) D: Preterm Labor & PROM 早産と前期破水	小宮路			大久保		
	F	D	E	C	A	B
12:40-13:20(講義30分、質疑応答10分) 特別講演 ALSO-Japan代表 新井隆成先生 「ALSO-Japanのこれまでの10年、これからの10年/チーム医療こそが最高の教育を育む場」	新井:会場1					
	A	B	C	D	E	F
13:20-13:50(30分) 復習・質問コーナー						
13:50-14:10(20分) 写真撮影&試験会場設営 写真撮影&試験会場設営	全員:会場1					
	A	B	C	D	E	F
14:10-16:40(150分) Written Examination & Megadelivery(筆記試験と実技試験)	各会場					
	A	B	C	D	E	F
16:40-16:50(10分) クロージング	全員:会場1					
closing remarks	A	B	C	D	E	F
16:50-17:10(20分) 講師デブリーフィング	講師:会場1					